

## 四万十市立西土佐中学校 第2学年 道徳科学習指導案

令和 4年 1月28日(金) 第6校時

生徒数 16名

授業者 井上 忠和

下打 健生

兼松 成

和田 紗季

### 1 主題名 希望と勇気、克己と強い意志〔中学校A・(4)〕

### 2 ねらいと教材名

#### (1) ねらい

病を抱えながらも、将棋に一生を捧げた村山聖さんの生き方について考えることを通して、夢や目標に向かって生きることの大切さに気付き、困難や失敗を恐れず、自らの夢や目標に向かって努力していかうとする道徳的実践意欲を培う。

#### (2) 教材名

「本物の将棋指し—村山 聖—」(中学生の道徳「自分を考える2」廣済堂あかつき)

### 3 主題設定の理由

#### (1) ねらいや指導内容についての教師の捉え方

人生の理想や目標を持ち、困難や失敗を乗り越えて挑戦し続けることは、自分の可能性を伸ばし、日々の生活を充実させてくれる。たとえ困難や失敗があっても、それを乗り越えて最後までやり遂げることで得られる達成感、自信と勇気を生み出し、さらなる挑戦への意欲を掻き立てる。失敗や挫折を何度も味わったとしても、夢や目標に向かって生きる前向きな姿勢に、よりよく生きようとする人間の心理を見出していきたい。

#### (2) 児童生徒のこれまでの学習状況や実態と教師の願い

本学級の生徒は、授業には真面目に取り組むことができる。一方で、語彙が少なく、思っていることや感情を言葉で表現することが苦手な生徒が多い。また、発表者が一部の生徒に偏ってしまうことがある。2学期になってからは、行事等を通して学級の団結力が高まってきたと同時に、手を挙げて自分の意見を発言する生徒が増えてきた。毎時の振り返りも、自分の意見をしっかり書くようになってきている。

夢や目標について、明確なものを持っている生徒はごく少数であり、“やらなければならないからする”という意識で取り組む姿を見ることが多々ある。今回の学習を通して、夢や目標に向かって生きることに、努力することの大切さに気づき、たとえ失敗や挫折を味わうことがあろうとも、努力し続けていかうとする道徳的実践意欲を培いたい。

#### (3) 使用する教材の特徴や取り上げた意図及び具体的な活用方法

本教材は、29歳で夭折した将棋棋士、村山聖さんの生き方をつづった伝記である。病に侵されながらも、名人位を目指し続けた生涯には幾度も困難があったが、そのたびに村山さんは強い意志で乗り越えていく。彼の強い意志がどのような思いからくるのか、そして夢や目標に向かっていくことは、人間の生き方にどのような意味を持つのか、他者と関わる中で様々な葛藤や経験をしてきている彼らにとって、自らの人生や生き方への関心が高まってきつつある今だからこそ、自分の生き方を模索し、夢や理想を持つきっかけとなる学習にしたい。

また、今後の進路学習へとつながる学習にしていきたい。

#### 4 学習指導過程

	学習活動	主な発問と予想される生徒の反応 ◎中心発問	指導上の留意点
導入	1. 本時の題材を知る	○将棋棋士の羽生善治さんを知っているだろうか。今日は羽生さんのライバルと言われた人の話です。	本時の題材を簡単に紹介し、教材に入る。
展開	2. 教材を読む。 (1) 村山さんの生き方について考える。  (2) 村山さんの生き方から、夢や目標に向かうために大切なことを考える。	○村山さんの人生において「将棋で名人になること」には、どのような意味があったのだろう。 ・夢 ・目標 ・人生 ・自分のすべて ・生きる原動力  ◎夢や目標をもつということは、人生においてどのような意味があるのだろう。 ・自分らしい人生を送ることができる ・毎日を全力で生きることができる。 ・生きがいがある。  ○困難を乗り越えて、夢や目標に向かっていくためには、どのようなことが大切なのだろう。村山さんの生き方から考えたことをできるだけ多く挙げてみよう。 ・自分自身で決めて一歩を踏み出す。 ・目標のためにやらなければいけないことを考えて実行する。 ・うまくいかないことがあっても、努力を積み重ねること。 ・達成するまであきらめないこと。 ・自分を信じること。 ・自分のめざしていることに夢中になる	・教材を範読する。 ・教材のあらすじを整理し、困難の連続であったことを押さえる。 ・夢や目標という反応が当然出やすいが、多様な意見を引き出す。「人生」「生きること」といった意見については、夢や目標を目指すことと生きることとの関わりについて掘り下げていく。  ・教材を読んで、自分の考えをまとめさせる。その後、グループで意見交流を図り、さらに全体で意見交流を図る。
終末	3 文章化	○夢や目標の達成を目指す過程で、困難にぶつかった時の自分自身にエールを送ろう。	ワークシートに記入させ、価値の自覚を深める。

切り返しの発問  
① 夢や目標はなぜいるの？  
② 夢や目標が達成できなかったら無駄？

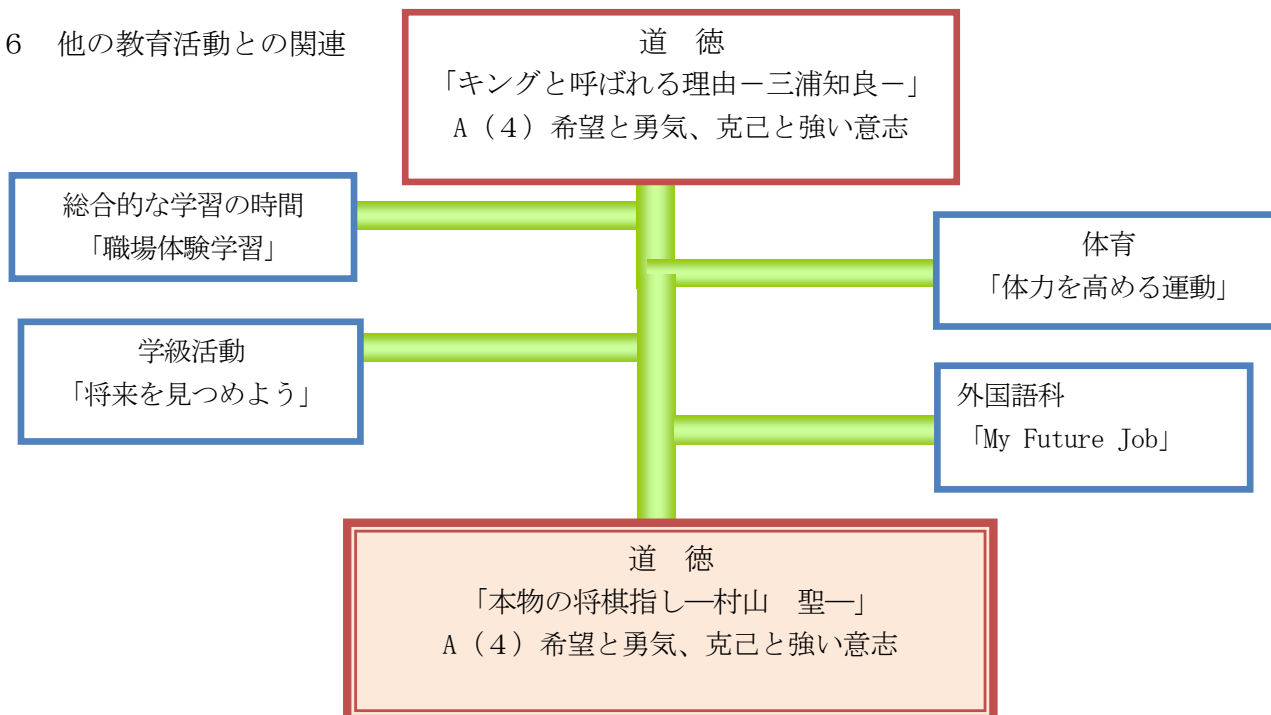
#### 5 評価（評価方法）

**多** 村山さんの生き方を様々な視点から捉え、夢や目標に向かって生きることの大切さについて

て考えを深めている様子が授業中の交流からうかがえる。

自 夢や目標に向かって努力していくことについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。

6 他の教育活動との関連



☆夢や目標に向かっていくために

- ・ 自分で一歩踏み出す。
- ・ あきらめない。努力を続ける。
- ・ 夢中になる。集中する。

**強い気持ち**  
自分を見つめる

☆村山さんにとって「名人になること」とは？

夢、目標、人生、生きること  
生きる力、自分自身の全て、  
ゆずれないもの

**自分らしく生きること**  
**全力で生きる**  
**自分の成長**  
**自分にとっての幸せ**

**困難の連続**

- ・ 広島から大阪へ
- ・ 強敵との戦い
- ・ がんの発覚、手術

**無謀では**

「本物の将棋指し」 — 村山聖 —

村山聖さん  
腎臓の病気を抱える

